

(財)富山県建設技術センターだより Vol. 1

(はじめに)

日頃から(財)富山県建設技術センターに格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。
当センターでは、平成18年4月から役員構成、事業内容等の見直しを図り、新たに市町村の公共事業等の技術支援事業を実施することとしました。

早速18年度以降、数市町から技術職員研修、施工管理や災害対応等の要請があり、支援を行っているところです。

さらに19年度からは、市町村の総合評価方式の導入指導、低入札工事の品質確保のための施工管理を展開するなど、市町村がより効率的に事業を執行できるよう支援しています。

このたび、当センターの事業実施状況を皆様にお伝えするため、年3回「建設技術センターだより」を発行することとしました。お読みいただければ幸いです。

今後とも、当センターの事業をご理解いただき、一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

富山大橋架け替え工事
(当センターにて施工管理)



(目次)

ページ

- はじめに・主な公共工事発注者支援事業(災害復旧) ……1
- 主な公共工事発注者支援事業
(下水道工事・グラウンド整備・監督補助) ……2
- 技術職員研修・市町村技術相談・防災シニアエキスパート
の活動・平成19年度受託見込み ……3
- 建設技術センターの概要 ……4

……主な公共工事発注者支援事業……

発注者支援の一環として県・市町村が実施する公共事業の設計積算・施工管理等の業務を受託しています。

◇市道福山栃上線災害復旧工事(砺波市安川、発注者:砺波市) 申請額C=52,989千円 査定額C=51,198千円

地すべり被災の山間道路の復旧工事において、地下水(湧水)排除を目的としたかご多段積み工、暗渠排水による復旧工法を提案しました。

当センターでは、被災状況調査や災害査定の技術支援に合わせて設計積算、施工管理業務を受託しています。

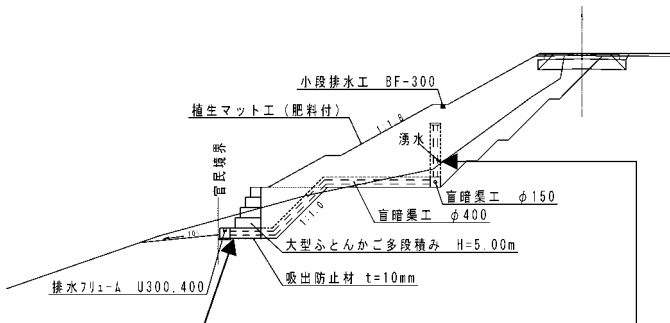
被災状況(旧地山と盛土境界で崩落し、市道が欠損)



復旧作業(法尻には、かご多段積み)



復旧横断面図



盛土末端部の地下水を抜きます

施工時雨水排水、完成後は盛土内の地下水を抜きます

災害復旧完成



◇上市公共汚水枝線管渠工事

(上市町放土ヶ瀬新、発注者：中新川広域行政事務組合) 件数4件 合計請負額105,000千円

リブ付硬質塩化ビニル管(管径φ200)による開削工事の設計積算、施工管理業務を受託しています。



管基礎厚さ確認



管基準高確認

◇県立富山北部高校グラウンド整備工事(富山市蓮町、発注者：県教育委員会) 面積20,500㎡ 請負額31,663千円

風による表土飛散の苦情、降雨排水不良に伴う表土軟弱化の問題があったので、飛散対策として樹皮繊維の土壤改良材混合(表土体積の20~30%)、排水対策として側溝壁からの浸透排水を向上させるため砕石の入替を実施しました。

当センターでは、工事の初期段階となる測量設計の積算・業務管理から、工事の設計積算・施工管理までの業務を受託しています。

着手前(水たまりが見えます)

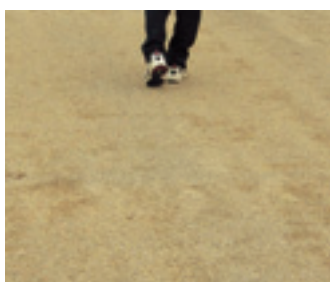
2次混合状況
(1次混合土と現表層を混合)



改良前は雨天後に
表面がぬかるんでいました



改良後は雨天後も
足跡がつきません



◇富山市工事監督補助業務(富山市内)

富山市では、公共工事において、これまで以上に良質な工事が確実に施工されるとともに、土木事業者の質の向上を図るため、当センターと工事監督補助業務の委託契約を結びました。

監督補助業務の内容は、①現場における施工体制や施工方法 ②安全管理や工程管理 ③環境対策や交通対策 ④提出書類等の審査を行い、富山市の工事評定に反映するものです。



.....技術職員研修.....

県及び市町村の土木技術職員を対象として、以下の目的を持って技術職員研修事業を実施しています。

- 1 公共工事の監督員として、職務遂行に必要な知識及び技術の習得を図り、現場指導能力の向上を図る。
- 2 市町村技術支援として、市町村における公共工事の検査技術向上の一助となる研修を実施する。



市町村技術職員研修(検査技術)

(6月1日)

発注工事の検査員として必要な知識と技術の習得を図ることを目的とし、工事検査の手法・要点を講義と模擬検査により、現場に即した研修を行いました。



県土木部技術職員研修(土木一般技術・初級実務)

(6月26日~8月27日)

今年度新規に採用された職員を対象とした研修で、現場の地形や要件を整理し、道路構造令等の設計基準を踏まえ、実際に道路の計画設計を実施しました。

.....市町村技術相談(無料).....

「公共工事の品質確保の促進に関する法律」(平成17年4月1日施行)により、発注者には、これまで以上に公共工事の品質確保に向けた責務が求められることとなりました。

当センターでは、技術支援の一環として、センター内に市町村技術相談コーナーを設け、公共工事の現場技術に関する相談、品確法に基づく技術相談、工事現場に出向いての出前相談も実施しています。



○市町村技術相談コーナーに寄せられた事例

- ・積算歩掛について
横断防止柵の適用歩掛、BOXの適用条件など
- ・見積りの妥当性について
見積りで提示された作業内容の必要性や採用単価などを精査・助言
- ・工事管理について
現場代理人の常駐、工程見直しの要件、現場掲示物など

○お問い合わせは、技術課または各事務所へ

・・防災シニアエキスパートの活動・・

平成18年度に、大規模災害時における的確な初動体制づくりに寄与するため、公共土木施設の被災情報を素早く集め施設管理者に報告する富山県防災シニアエキスパート会を立ち上げました。

会員登録者数は、昨年度76名から今年度は89名になりました。

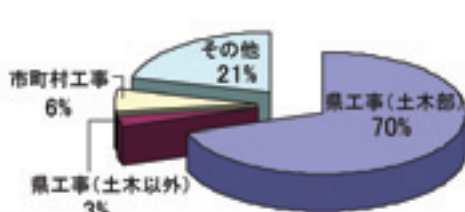


10月3日(水)に平成19年度富山県防災シニアエキスパート研修会が、富山県消防・危機管理課長増川茂則氏、福井県砂防ボランティア協会副理事長千田秋廣氏を講師に招き、大勢の会員の参加をいただき有意義に開催されました。

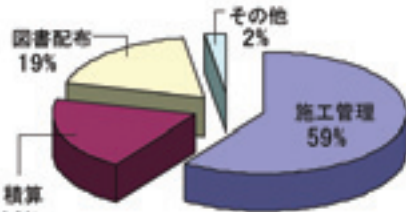
また、防災シニアエキスパートの中から「県災害対応技術指導員」を約20名程度認定し、被災地の要請による技術的指導にも応えてまいります。

.....平成19年度受託見込み.....

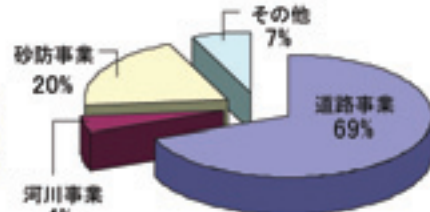
発注機関別受託金額 (243百万円)



業務別受託金額 (243百万円)

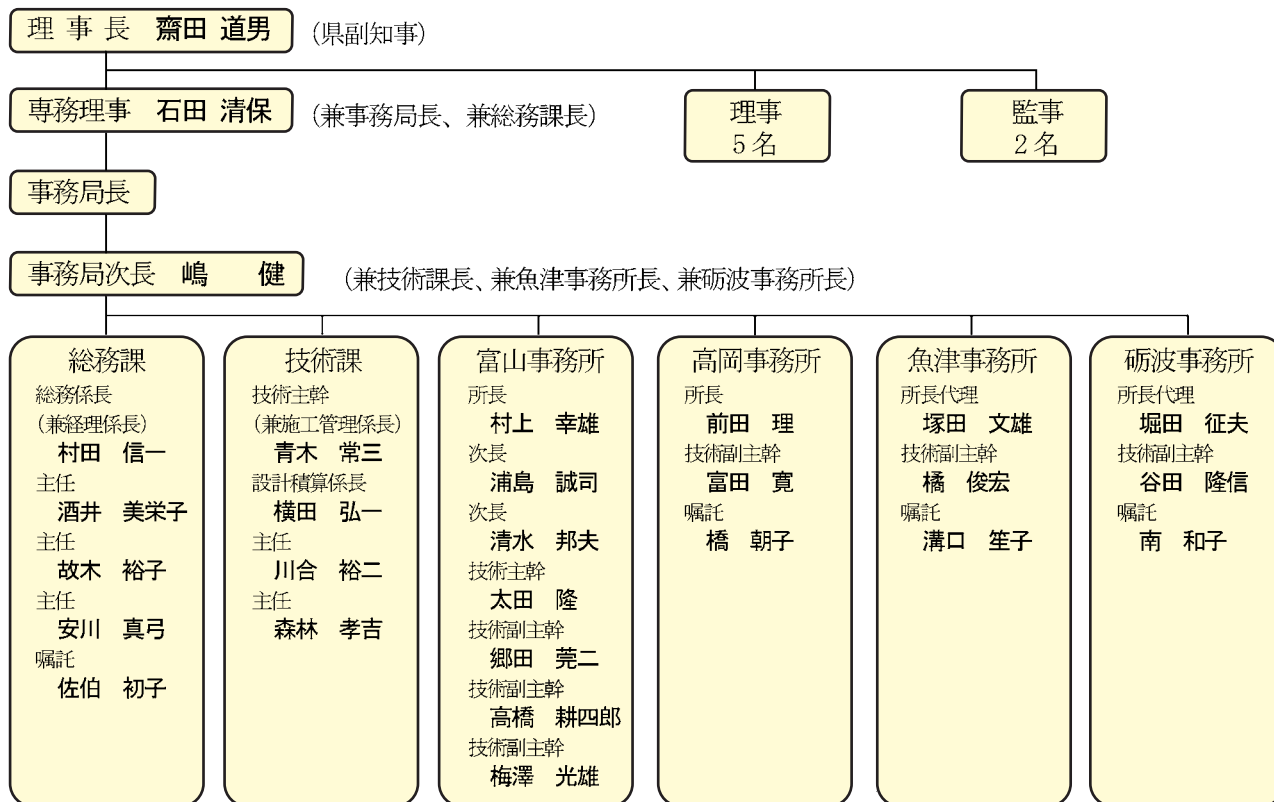


工事別受託金額 (192百万円)



.....建設技術センターの概要.....

～ 組織図 ～



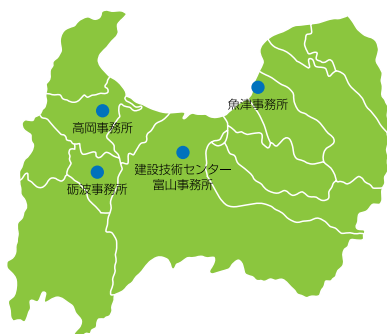
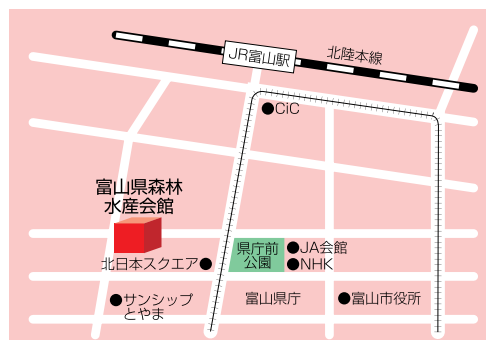
～ 品質確保に向けて ～

平成17年4月1日から「公共工事の品質確保の促進に関する法律」(品確法)が施行され、発注者は工事の監督および検査等の発注関係事務を適切に実施することが規定されました。
 当センターは、「公共工事の発注者責任協議会」(北陸地方整備局、富山県、新潟県、石川県及び3県の代表市町等で構成)から発注者支援機関に、また当センターの技術者が支援業務技術者として認定されています。

公共工事発注者支援業務技術者 1種 (技術審査、設計積算、施工管理)	8名	平成20年1月15日現在
公共工事発注者支援業務技術者 2種 (設計積算、施工管理)	7名	

～ 位置図 ～

財団法人富山県建設技術センター
 〒930-0096 富山市舟橋北町4番19号
 (富山県森林水産会館7階)
 TEL 代表・総務課 076-433-5055
 技術課 076-433-5136
 FAX 076-433-7347
 E-mail tgksv@tam.ne.jp
 URL: <http://www.tam.ne.jp/tgksv/>



富山事務所
 〒930-0096
 富山市舟橋北町4番19号
 (富山県森林水産会館7階)
 TEL 076-433-5137
 FAX 076-433-7347
 E-mail tgktoya@tam.ne.jp

魚津事務所
 〒937-0863
 魚津市新宿10番7号
 (富山県魚津総合庁舎4階)
 TEL 0765-22-8622
 FAX 0765-22-9022
 E-mail tgkuodu@tam.ne.jp

高岡事務所
 〒933-0806
 高岡市赤祖父211番
 (富山県高岡総合庁舎分館3階)
 TEL 0766-26-8469
 FAX 0766-26-8470
 E-mail tgktaka@tam.ne.jp

砺波事務所
 〒939-1386
 砺波市幸町1番7号
 (富山県砺波総合庁舎3階)
 TEL 0763-33-3281
 FAX 0763-33-3282
 E-mail tgktona@tam.ne.jp